



学習活動や学習態度への配慮

教師の態度や行動による感化

### 主として自分自身に関すること

(例) 自分らしい表現を模索したり、鑑賞を通して新しい世界に出会ったりすることにより、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。

(例) 進んで表現方法を工夫したり、鑑賞を楽しんだりするとともに、準備や片付けを自分で責任を持って行う。

(例) 材料に使えるような廃材を探したり、効率的に材料を使ったりすることにより、ものを大切に使う。

(例) 感動した経験や、美しいと感じた出来事やものを、表現することにより、生きていく幸せを豊かに感じる。

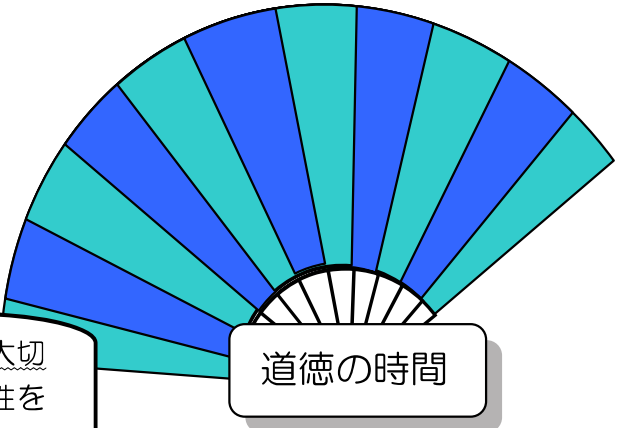
(例) 自分の表したい主題に向けて、表現を試行錯誤したり、他のよさを取り入れて表現したりしながら粘り強く取り組み、やり遂げる。

### 主として他の人とのかかわりに関すること

(例) 自分自身が大切にしたい作品をつくったり、作りあげたりする経験を通して、他の人がつくった作品やつくる過程の大切さを感じ、相手の思いを尊重する。

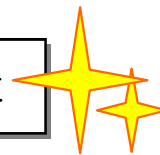
(例) 作家や友達の様々な表現の違いを感じることで、自分と他の人との違いを理解し、謙虚な心を持ち受容する。

(例) 美術作品などを味わう活動を通して日々の生活が多くの人々に支えられて豊かになっていることに感謝し、それに応える。



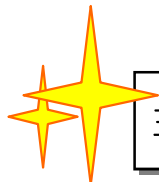
図画工作・美術科で付けたい力を押さえることが大切です。それとともに、図画工作・美術科は、道徳性を育む、貴重な時間であるとも言えます。

## 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること



(例) 自然の風景や自然物から造形的なよさや美しさなどを感じ取る経験をし、表現や鑑賞をすることにより、自然を大切にします。

(例) 自然、作品、製(制)作する姿から感動する場を経験し、表現や鑑賞をすることにより、美しいものに感動する心を持つ。



## 主として集団や社会とのかかわりに関すること

(例) 美術館、校外、校内において公共の作品の鑑賞を楽しみ、自分も他の人も大切にすることを心がける。

図画工作・美術科は、実際に体験を重ねる中で、道徳性を育むことができます。とても大切な時間です。

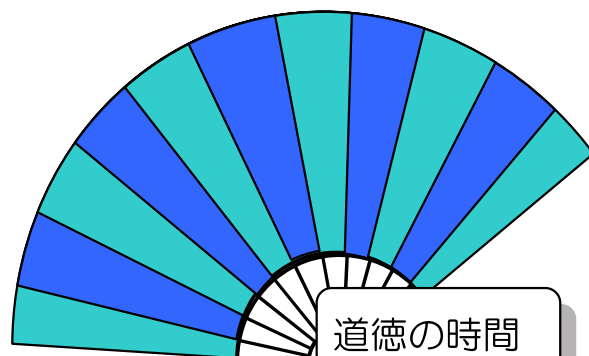
(例) 集団や小グループごとに与えられた用具や水道などを使う順番を守ったり、譲り合ったりして公徳心を持つ。

(例) 刃物の使い方や、薬品類の扱い方を身に付けることにより、正しく安全に道具を使い、自他の身体や公共のものを大切にしながら生活をする。

(例) 日本の美術や芸術に関わる郷土の伝統と文化に対する理解と愛情を深めることにより、郷土や国を愛する。

(例) 世界の国々の作品との出会いを通して、色・光・形などから作者の気持ちを感じ、国際理解を深めるとともに外国の人々や文化を大切にします。

図画工作・美術科では、つくった人の言葉が分からなくても、つくった人がその場にいなくても、その人の気持ちを感じる経験ができます。色・光・形・手触り・音・においなどを生かしながら道徳性を養うことができます。



道徳の時間

年間指導計画作成に際しては、道徳教育の全体計画との関連、指導の内容及び時期等に配慮し、相互に効果を高め合うようにしましょう。